



OCAレポート

2017年9月

2017年5月 タイ学生訪日ツアー



チュラロンコン大学カニータ教授のレポート

初めまして。Kanittha Tambuntertchaiです。カニータと呼んでください。私は英国のケンブリッジ大学の博士課程を修了し、5年前からチュラロンコン大学で「環境経済学」を教えています。今回初めてOCAの日本研修プログラムに参加しました。今回は2017年5月24日(水)から6月2日(金)までの10日間チュラロンコン大学の12名の学生とシリマー先生と私の14名が参加しました。東京では15年前にOCAプログラムに参加したPiti先生も参加しました。

大阪

一行は5月24日に大阪空港に到着しました。今回初めて大阪大学の学生さんが大阪での受け入れを担当してくれました。大阪大学はチュラロンコン大学経済学部長の卒業校で、大阪大学の後藤先生にお願いして受け入れ体制を整えて頂きました。

24日早朝に日本に到着してすぐ大阪造幣局を見学しました。夕食は「日本に来たら寿司でしょ!」ということになり皆で一度行ってみたいと思っていた回転寿司に行きました。一体何皿食べたのかわからないくらい次から次へと皿を積み上げてゆきました。

25日は大阪大学経済学部で関絵里香教授の特別講義「7 Dimensions of Development and Quality of Life」を受けました。少しゲームの要素も加わった開発経済学の講義は大変面白く、学生達も興味深く聞いていました。その日の午後は6人の大阪大学の学生が案内して大阪の市内見学をしました。OCAのプログラムに参加し、現在は大阪大学に留学しているビューさんが加わり、大阪城や繁華街をぶらぶらして阪大生と夕食を取りながら学生同士で交流を楽しみました。

26日は「阪大生が案内する京都バスツアー」を行いました。今回参加した阪大生の多くは海外に留学した学生が多く、英語での会話は全く問題ありませんでした。金閣寺を訪問し、清水寺と嵐山を散策しました。どこでもきれいな和服を着た女性が市街にあふれているので、まだ和服を着た女性が多いんだと感心しました。後で聞いてみるとほとんどの和服の女性は中国や韓国から来た観光客で、和服を着て市内見物をするプログラムがあると聞き、またまたびっくりしました。夕食は大阪に帰って阪大生の皆さんとお好み焼き屋さんでわいわい騒いで楽しみました。

中津川

中津川でのホームステイは今年で4年目になるとの事です。いつも学生たちは中津川のホームステイを大変楽しみにしています。新幹線で名古屋経由中津川に入り、今回の受け入れを行ってくれたOCAの森さんのお宅に行きました。広い丘の上にあるアメリカ風のしゃれなお宅で、丘のガーデンにホストファミリーの皆さんと近所の方々が集まり学生達を迎えてくれました。ガーデンにはテントがいくつもたって、そこに各家庭で作って来た食材が並べられていました。ホストファミリーの方々は学生達と昼食を取りながら談笑したり、小さな子供達と遊んで和やかなWelcome Partyになりました。中津川周辺は木曾川が流れる恵那渓谷があり、学生たちは川下りをしたり、古い農家に泊まったりして2泊3日で日本の家庭生活を楽しみました。中津川の皆さん受け入れて頂き本当にありがとうございました。



東京

29日月曜日に新幹線で東京に入りました。東京駅にはチュラ大でOCAプログラムに何回も参加したチャノン君とタナン君が迎えに来てくれました。2人が現在留学している早稲田大学経済学部に向い、戸堂先生とゼミの皆さんに迎えられました。早稲田大学の建物は古い校舎に新しい建築物を上手く融合させた素晴らしい校舎で、雰囲気のあるキャンパスでした。

30日はバスで埼玉大学に向かいました。埼玉大学ではチュラ大でOCAのプログラムに参加したキティー教授、プロイさん、メサさんと長島ゼミの皆さんが迎えに来てくれました。ゼミの皆さんとタイの学生で「日本とタイの学生生活」につき討論会を行い、お互いの学生生活の環境を話し合いました。午後はバスで「埼玉大学生が案内する川越見物」を行いました。夕食は毎年恒例になっている埼玉大学生との居酒屋食べ放題、飲み放題の会を夜遅くまで楽しみました。

31日はバスで鎌倉に向かい、鶴岡八幡を見学、江ノ電に乗って大仏を訪問しました。このバスツアーには埼玉大学と中央大学の学生が13名参加し、バスの中でずいぶん話が弾んだ

ようです。夕食は横浜の中華街で久しぶりの中華料理を楽しみました。

6月1日は中央大学を訪問、長谷川教授の特別講座「Changing Regional Economic Connectivity in ASEAN and Japan」の講義を受けました。午後は中大生が案内して渋谷、原宿を散策して日本での最後の買い物を楽しみました。2日は朝の便で香港経由バンコックに向かいました。夢のような10日間はあっという間に過ぎてしまい、すごく素敵な思い出がたくさん残りました。



皆さんご協力ありがとうございました。

大変楽しい日本訪問でした。受け入れを担当してくれた皆さん本当にありがとうございました。大阪大学、早稲田大学、埼玉大学、中央大学の学生さん合計44名と交流プログラムができました。中津川では12家族の皆さんと親しくなれました。ホームステイを受け入れて頂いた方々から、帰国したタイの学生から必ず毎年連絡が来る、何人かは中津川まで合いに来てくれると聞きました。それからOCAプログラムに参加したタイの学生がたくさん日本に留学しており、今回もこのプログラムの運営を助けてくれたことに驚きました。このプログラムが45年以上続いている理由が分かったような気がします。本当にありがとうございました。



「中津川でのホームステイ」岡田さんのレポート

中津川でのホームステイを担当した岡田です。毎年僕たちはこの時期タイの学生さんを受け入れてホームステイを行っています。今年も12人の学生を12家族で受け入れ2泊3日のホームステイを楽しみました。タイの学生さんを受け入れたご家族から素敵なメッセージを頂いていますので、ご紹介したいと思います。

伊藤葉子さん(受け入れ3回目)

ピアスさんは今、何をしているかな、と家族でよく話をしています。穏やかで笑顔がとっても美しいピアスさんとの数日間は、私たちにとって、トウテントウテン(わくわく)な時間でした。夕食にタイ料理を作ってくれてありがとう！嬉しかったし、大人には刺激的でおいしかったよ。子どもたちには……

タイへ遊びに行けないかもしれない、と不安になるくらい辛かったみたいだね。でも辛いのは全部じゃないと聞いて、すっかり遊びに行く気満々です。ピアスさんの夢をみんなで応援しています。必ずまた会いましょう！

伊藤実加さん(今回初参加)

『やってみたら出来た！楽しかった！』と言うのが我が家の感想です。ホストファミリー体験はとて一言では表せない素敵なものでした。

私の家にはマイ君が来てくれたのですが、はじめ言葉がわからず相手に迷惑ではないか、おもてなしも自信がなくて心配でしたが自然に打ち解け、あらゆるツールを使い、笑いあり涙ありのコミュニケーションができました。子どもたち(12歳・5歳)は、言葉や心が通じると嬉しそうに目を輝かせていました。高三の甥が進路相談するとマイ君は親身に聞いてくれ、マイ君と甥の夢をお互いに語り合い、間に立った私も胸が熱くなりました。神様の贈り物のような、心に残る貴重な体験でした。ありがとうございました。



寺澤葉月さん(今回初参加)

我が家に来たゴンちゃんは、家族や出会った人には丁寧にあいさつをし、色々質問をしてコミュニケーションをとろうとしてくれました。言葉の壁に不安があったものの、私たちの拙い英語でも一生懸命理解しようとしてくれていて嬉しかったです。

特別にどこかへ出かけるということもしてあげられませんが、ゴンちゃんは「すべてが special だ」と何気ない日本の生活を楽しんでくれていたようでした。3日目の朝には別れが惜しくなるほど、国籍や年齢関係なく仲良くなることができ、本当に貴重な経験をさせてもらったなあと感じています。ありがとうございました。

プロジェクトに参加したタイ人学生の感想

プロジェクトの最後の日にこのツアーに参加したタイ人学生の感想を聞きました。いくつか感想文を紹介します。

PING

「すごく楽しい日本訪問になりました。受け入れを担当して下さった皆さんに大変感謝します。大阪で食べた回転寿司、お好み焼き、埼玉大学生と行った居酒屋、中津川でごちそうになった家庭料理、皆おいしかった！！あー料理の事ばかりだなー。だけど大阪大学、早稲田大学、埼玉大学、中央大学の学生さんと一緒に食べに行った料理は本当においしかったし、楽しいひと時でした。ホストファミリーの方々と過ごした時間も忘れられない時間となりました。もう少し長いプログラムだったらよかったのに。」

PIAS

「日本の学生の皆さんにたくさん会えて本当に感謝しています。この10日間は一生の思い出になるでしょう。できれば10日間ではなくもう少し長いプログラムにできれば、もっと日本の事を学べるのにとお思います。できたら2～3週間のプログラムだったらよかったのにとお思います。」

MI

「大学交流プログラムなのではないかもしれないけど、もう少し自由時間があったほうが良かったと思います。だけど食事プログラムも学生達との会話も、ホストファミリーとのひと時も素晴らしい物でした。ありがとうございます。」

TAR

「この旅行は僕にとって初めての海外旅行だったので、少し心配でした。しかし一緒に旅行に加わったタイの学生も日本の学生もとても親切で安心しました。ホストファミリーの皆さんには大変良くして頂き今まで経験したことのないような旅になりました。」

IM

「こんなに素晴らしい旅行に参加できたのは初めてです。今はとても幸せでバンコックに帰りたくない！！この旅行を企画してくれたOCAの皆さんに感謝します。将来私が何か助けることがあったら何でもしますので声をかけてください。」

最後にシリマー先生の感想を紹介します。

「今回も素晴らしいプログラムでした。この交流プログラムを今後も是非続けてゆきたいと思います。次回は出発前に日本とタイの学生でテーマを決めて日本で会ったときにあるテーマについて討論会ができれば良いなと思いました。たとえば経済発展の後の環境問題についてタイと日本で事前に準備して一緒に話ができたらよいと思います」



毎回プログラム終了時に参加したタイの学生にアンケートを取りプログラムの内容を評価してもらっています。さて今年のプログラムの評価はどうだったのでしょうか？5点満点で上位のプログラムは以下の通りでした。

- | | | |
|----|--------------------|-------|
| 1位 | 中津川ホームステイとガーデンパーティ | 5点 |
| 2位 | 大阪大学生が案内する大阪見物 | 4.86点 |
| 3位 | 埼玉大学生との居酒屋夕食会 | 4.82点 |
| 4位 | 大阪大学生とのお好み焼き夕食会 | 4.64点 |
| 5位 | 大阪大学関教授の特別講座 | 4.50点 |

ご協力いただいた皆さん大変ありがとうございました。参加したタイの学生たちは夢のような10日間を楽しんで無事に帰国しました。このプログラムは彼らの一生の思い出になると思います。また皆さんのご協力を頂いてチュラロンコーン大学の学生達の日本研修プログラムを実施してゆきたいと思っています。

連絡先

一般財団法人 MRA ハウス OCA 国際交流事業
 〒106-0032 東京都港区六本木3-15-11
 ホーマットウエスト440号室
 電話 03-6441-3182
 ホームページ: <http://www.mrafoundation.or.jp/>